

フィールド・スタディ プログラム情報シート

2026 年秋セメスター

プログラム名	森林セクターのイノベーションと地域活性化		
担当教員	眞田貴絵	実習地	大分県日田市
開講言語	日本語	単位数	2
募集人数(最大)	15	最小実施人数	5
シラバス	https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4MnMAK/202611316		

プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	2027/1/6(水)	5 限	森林セクターのイノベーションと地域活性化:理論と実践	対面(APU)
	2027/1/13(水)	5 限	森林の多様な価値:ゲストレクチャー	対面(APU)
	2027/1/20(水)	5-6 限	調査課題の設定	対面(APU)
実習	2027/3/9(火)	10:00AM 日田駅集合 チェックイン、ブリーフィング PM 地域資源を使った木質バイオマス発電 [日田グリーン電気] 見学、ミーティング		
	2027/3/10(水)	AM 地域資源としてのジビエ [ジビエ・獣肉加工工場] 見学 PM J-クレジット(J-credit)・企業の森づくり・水づくり[田島山業(株)] 見学、ミーティング		
	2027/3/11(木)	AM 防災、公益財としての森林[日田市森林組合] 見学 PM 地域材のブランド化[トライウッド] 見学、ミーティング		
	2027/3/12(金)	AM 地域材のブランド化[日田家具工業会] 見学 12:30 日田駅解散		
事後授業	2027/3/15(月)	3-4 限	調査した内容のまとめ	対面(APU)
	2027/3/16(火)	3-4 限	調査結果の共有: 日田市において森林セクターのイノベーションがどのように地域活性化につながっているのか?	対面(APU)

プログラム参加費用(目安)

大学徴収 ※受講確定後 11/13(金)14:00 までに支払い	約 31,000 円 (内訳) - 宿泊費(3泊 朝夕食付 5名1室予定) - 昼食費(弁当4食) - 国内旅行保険料 ※宿泊について、事情があり個室を希望する場合は、 申請前に眞田先生(k-sanada@apu.ac.jp)へ相談のこと。
各自が手配/支払い	- 実習地までの往復交通費 (参考:別府～日田 往復 JR 特急利用 約 8,500 円) - その他上記に含まれない個人費用